

サポセンカフェ

第10回サポセンカフェ「助成金を活用した事業の発表」



サポセンでは、登録団体間の情報・意見交換や交流により、団体の強み・弱みを共有し、団体間の連携や協力関係の構築、より良い活動のアイデアが生まれることを目的に、小規模な交流会「サポセンカフェ」を開催しています。今回は、サポセン登録団体のマミーズガーデンが「助成金を活用した事業」をテーマに、助成金の上手な選び方と活用した事業について説明を行いました。参加した団体からは、「助成金の選び方や申請書の書き方などとても参考になった」、「今後の活動に活かしたい」などの感想がありました。

場所 市民交流センターtette ルーム1-1
日付 令和5年2月4日(土)



SDGs特集④ 「SDGsウェディングケーキモデル」から学ぶ

SDGsにおける「環境保護」の重要性をわかりやすく示したのが、スウェーデン人の環境学者J・ロックストローム氏とインド人の環境経済学者P・スクデフ氏によってつくられた「SDGsウェディングケーキモデル」です。このモデルは、環境、社会、経済の3階層で形成され、「環境」の上に、「社会」、「経済」と置くことで、自然の恵みによって社会や経済が支えられていることが示されています。

土台である環境が破壊されれば、社会は不安定になり、経済成長が見込めなくなると言えるのかもしれません。

SDGsにおいてとても重要な「環境保護」。身近なところからみんなで取り組むことで、頑丈な土台をつくり、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しましょう。

《参考文献》パウンド.60分でわかる!SDGs超入門.有限会社パウンド.東京,技術評論社,2019,160p.

須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0854 須賀川市中町4-1

TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>

市民活動に関する相談 9:00~17:00

交流スペースの使用 9:00~21:00(日、祝日は20:00まで)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館時間を変更する場合があります。

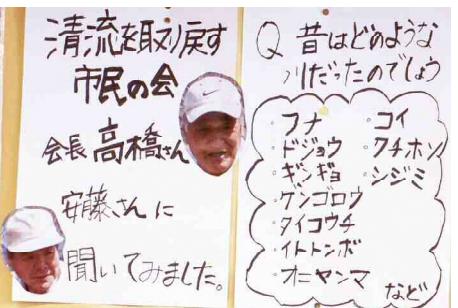
サポセンだよりをwebでご覧になる方は
こちらから(イベント詳細もこちらから)



須賀川市民活動サポートセンター 回覧

サポセンだより

Vol.
70
2023.3



須賀川に清流を取り戻す市民の会 環境フォーラム2022

「須賀川に清流を取り戻す市民の会」は、毎年、第三小学校5年生の環境学習支援を行っています。児童が下の川を観察した成果を発表する「環境フォーラム」が行われ、川の調査に協力した同会と「日本技術士会東北本部県支部技術委員会」の会員が参加しました。

児童は班ごとに、川の水質や川に生息する生き物、川をきれいにする方法などを調べたことを発表しました。クイズを行ったり、紙芝居で説明したり、水のろ過装置を作ったり、それぞれに工夫していました。

児童は「環境学習を通して川をきれいにすること、水を大切にすることを学びました。」と感想を述べ、両会の皆さんにお礼の手紙を渡しました。

両会員からは「実際に体験したことが皆さんにとってすばらしい学びになっています。これからも続けてください。」とお話をありました。

日付 令和4年12月15日(木) 場所 須賀川市立第三小学校 (問合せ)須賀川に清流を取り戻す市民の会 0248-73-3929(高橋)

表紙

～市民のチカラ～ 須賀川スクエアダンスクラブすまいる

～サポセンレポート～

- NPOはっぴーあいらんど☆ネットワーク
- 合唱団「あいりす」
- 特定非営利活動法人すばる
- 須賀川市手をつなぐ親の会
- すかがわ居場所づくりネットワーク (IPPO-IPPO・須賀川地区BBS会・kokoyori・須賀川市社会福祉協議会)

～サポセンカフェ～ 第10回サポセンカフェ「助成金を活用した事業の発表」

SDGs特集④ 「SDGsウェディングケーキモデル」から学ぶ

市民のチカラ

須賀川スクエアダンスクラブすまいる



活動のきっかけ

須賀川市に居住する以前より、私はスクエアダンスに魅了されしていましたが、当時、県内には2つのクラブしか存在しておらず、福島市内のクラブまで通っていました。須賀川市に転居してからは、「いつか、このダンスを皆さんに知つてもらう場所を作りたい」と思うようになりました。退職を機にクラブを立ち上げようと決心した最中、東日本大震災が発生しました。大きな混乱もありましたが、その年の12月に正式に本クラブを立ち上げ活動を開始しました。

主な活動

- 例会 毎週金曜日9:30~13:00
- 特別例会 每月第4土曜日
- 恒例事業 交流パーティー、勉強会、ミニパーティー等、他ダンスクラブとの交流合宿
- レクリエーションとしてスクエアダンスを広く普及・振興させるため、交流・研究を行い、主にtetteを会場に活動しています。興味のある方はいつでもお立ち寄りください。

活動の中でよかつたこと

- 昨年で設立10周年を迎え、これまでスクエアダンスを通してたくさんの方々との出会いがあり、人の輪が広がったこと。
- 例会や交流パーティーのはか、サポセンフェスティバルや公民館祭りなどでデモンストレーションや体験会を行い、市民の皆さんにスクエアダンスを知つてもらうことができたこと。
- 本クラブがダンスだけでなく様々な目的で集まれるサロンのような場所になってきたこと。

今後の抱負

スクエアダンスは、8人が1組で歩きながら動くダンスでパズルのような面白さがあります。今後も、日々の活動を通して、たくさんの方々に知つてもらいたいと思います。かつては、夜の例会には小学生が参加し、公民館事業でも小学生対象の講座として取り上げられ、楽しんでもらっていました。県外では小中学校の部活動にも取り入れられている例もあります。今後はスクエアダンスの楽しさを世代を超えて知つてもらい、さらに仲間の輪を広げていきたいと思います。

〈問合せ〉

須賀川スクエアダンスクラブすまいる
☎080-1805-5033 (菊地)

サポセンレポート

今号では令和4年12月からの活動をお届けします。各団体とも、コロナ禍の中でも感染症対策を講じる等の工夫をしながら活動を行っています。活動に興味のある方は、各団体またはサポートセンターへご連絡ください。

01 NPOはっぴーあいらんど☆ネットワーク

「はっぴー☆New Year トーカライブ」



NPOはっぴーあいらんど☆ネットワークは、東日本大震災・福島第一原発事故をきっかけに、人と人がつながり、ともに考え思いを共有できる場をつくるため、須賀川市を拠点として活動を続けている団体です。イベントでは、11年間の活動の紹介やトーカライブ、バザーなどをおこないました。

また、ワークショップとして、「遊舞炎舞」によるダンス体験、ルーシーダットン(タイ式ヨガ)の体験も行いました。

場所 市民交流センターtette でんぜんホール、ルーム1-1
日程 令和5年1月7日(土)~1月9日(月・祝)

☎090-5237-4312(鈴木)

02 合唱団「あいりす」

「ハートフルコンサート」



3年ぶりに観客を招いてコンサートを開催しました。「いのちの歌」などボピュラな曲や童謡などを、アンコールを含めて20曲ほど披露しました。サプライズイベントとして、米寿を迎えた団員さんによるテノール独唱も行ないました。団員の皆さんは日ごろの練習の成果を十二分に発揮し、心温まる歌声を響かせました。

場所 市民交流センターtette たいまつホール 日程 令和4年12月14日(水)

☎0248-75-4410(関根)

03 特定非営利活動法人すばる

「日常作業の風景」



就労継続支援B型事業所の「すばる作業所」では、作業の一つとして、地域の企業から依頼された業務を行なっています(箱折り・部品の加工など)。この日はシャープペン・ボールペンの組み立て作業。職員は、「須賀川のまちなかという立地を活かし、今後、より地域に根差した事業を実施したいと考えています。協力いただける企業、団体を随時募集しています。」と話していました。

場所 すばる作業所 日程 令和4年12月27日(火)

☎0248-72-4423(すばる作業所)

04 須賀川市手をつなぐ親の会

「クリスマス会」



クリスマス会を開催し、障がい児・者とその家族、合わせて24名が参加しました。参加者は、クリスマスツーツを作ったり、手品や人形劇を見たり、クリスマスソングを歌つたりして楽しみました。最後は、サンタクロースからプレゼントを受け取りました。

場所 東公民館 日程 令和4年12月24日(土)

☎0248-62-6040(長谷部)

05 すかがわ居場所づくりネットワーク(事務局:須賀川市社会福祉協議会)

「いなだめがキラ◆」



「いなだめがキラ◆」は市民活動団体や企業などが連携して行う子どもの居場所づくり事業です。稻田公民館での開催でしたが、地域外からも多数の親子が参加しました。当日は大勢の子どもたちのキラキラした笑顔を見ることが出来ました。

場所 稲田公民館
日程 令和4年12月25日(日)

☎0248-94-7091(須賀川市社会福祉協議会)